



高校生の頃からのバイブル『新地球図表』(左)と『地球惑星科学入門』(右)です。

東大理系学部の魅力は 安田講堂裏にあり

貴重な資料に出会える
充実の環境に感激

顕微鏡で観察した岩石薄片がんせきせんぺくの美しさに感動した中学生のときから、地球科学の研究者に憧れを持っていました。東大本郷キャンパスは

憧れの先生たちが集う夢のような空間です。そんな先生たちの講義は期待以上で、理学系の設備も充実して非常に魅力的です。鉱物など地球科学系の資料を参照し



東京大学
理学部
あいだ こうき
會田 幸樹くん
東京都 私立
武蔵高校卒

たいときに「本物」に触れられる総合研究博物館。建物が丸ごと地球科学系の貴重な書籍で網羅された理学図書館。この両施設はサイエンスを学ぶ人には最高の環境といえるでしょう。

本郷キャンパスは正門を抜けて安田講堂までの両サイドが主に文系、講堂の裏に理系学部が広がりますが、表と裏で印象がガラリと変わります。僕は理学部なので、安田講堂裏で理系学問の魅力に魅了されているところです。今は地球科学の基礎を学んでいる最中ですが、将来は地球の内部構造を研究する分野に進んで、自然災害の被害軽減に貢献したいと考えています。

私のキャンパスライフ

自由な学風の京大 分野横断で学べる

講義履修も自由度が高い
夢は食品ロスの解決

食品ロスの問題に興味があり、京大の農学部、経済学部、総合人間学部の三学部に志望学部を絞っていました。最終的に総合人間学部を選んだのは、一つの分野に特化せず、幅広く社会について学びたい気持ちがあったからです。総合人間学部には食品ロスに直結する講義はありませんが、京大はカリキュラムを組む点でも自由度が高く、特に総合人間学部では分野を横断した講義を履修できます。

2回生の今は農学系、経済系、食品系と分野をまたいで学ぶ日々を送っています。偶然にも、京大に



京都大学
総合人間学部
たかだ りり
高田 理莉さん
奈良県 私立
帝塚山高校卒



総合人間学部の広報紙。先生方からの寄稿や学部がわかる内容が充実。

は規格外の野菜を使って料理を提供するカフェを運営するサークルがありました。農家さんのお手伝いや勉強会などの活動を通じて、食品ロス問題の知見も同時に広めているところです。将来の目標は、食品ロスに関わる仕事に就くこと。食料廃棄の主たる要因である流通やマーケティングの面から、食品を取り巻く環境の改善に貢献したいと思っています。



早稲田大学
創造理工学部
いしわた りょう た
石渡 凌太くん
千葉県 私立 芝浦工業
大学柏高校卒

モノづくりの基礎と AI、ロボット制作に夢中

将来の夢に向かって ロボット制作の日々

西早稲田キャンパスの第一印象は「メカメカしくてカッコいい！」でした。幼稚園のときにアイアマンの映画を観てロボットに興味を持った僕にとって、キャンパスの建物に張り巡らされた配管や研究室内の機械類はテンションを大いに上げてくれるものでした。

講義ではモノづくりの基礎を学び、サークルではAIを使ったロボットづくりに取り組んでいます。講義でもサークルでも、思いもよらないアイデアを持っている人がたくさんいて、毎日がとても刺激的です。



東進の担任助手の先生と『大学受験案内』（東進ブックス）で志望校から併願校まで決めました。

将来はロボットやAI開発の会社を立ち上げることが夢です。卒業までに海外で論文を発表することも目標の一つです。海外での論文発表では、想定していないような質問が投げかけられることが当たり前です。論文発表と共にあらゆる質問に答えられるように準備していきたいです。将来の夢へ前進するために、この目標は必ず達成したいです。



東進OB・OGが語る 僕の



青山学院大学
国際政治経済学部
おおつか あおい
大塚 葵依さん
神奈川県立
新城高校卒

英語好きが多い環境で 夢に向かって邁進中

小6からの憧れ 青学で学ぶ！

幼い頃に空港で見たグランドスタッフの接客、おもてなしの姿に憧れて以来、将来の仕事として考えるようになりました。そのため、小6のときに将来の夢について調べる学習で青山学院大学の国際政治経済学部がグランドスタッフ輩出者数No.1だと知ったとき、私



憧れの青学の大学案内は合格するまで大事にしていました。

の志望校は固まりました。憧れの青学に入学して圧倒されたのは周囲の学生たちの英語力の高さでした。留学経験者や帰国子女が多く、流暢な英語があちこちから聞こえてくることに新鮮な驚きを感じました。

キリスト教圏の文化に触れる講義も新鮮で、礼拝堂での聴講やパイオルガンの響きは私にとって異文化そのものでした。先日、道に迷った外国の方を私の英語で案内しました。英語力が身につけると実感した瞬間でした。英語好きが集う環境に刺激を受けながら、ビジネス英語修得を目下の目標として、夢に近づいて行きたいと思います。